

新潟県 6 信用組合共同新現役交流会初開催

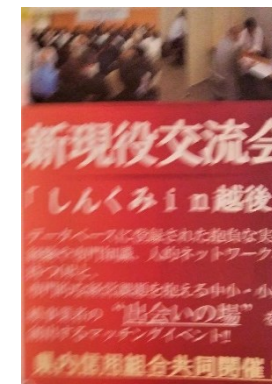
2019年12月 5日

< 新現役交流会しんくみ in 越後 >



会場は南魚沼市民会館

塩沢信用組合
新潟県信用組合
新潟大栄信用組合
糸魚川信用組合
三条信用組合
巻信用組合



PR ポスター(チラシ)

上記6信用組合の共同により、県内初の新現役交流会が12月5日(木)13時30分から開催されました。(新潟県南魚沼市)

会場は直江兼続公 生誕の地 南魚沼市 市民会館 多目的ホールです。23企業の経営者、35名の新現役、6信用組合の支店長、関係者、来賓が集って、新現役交流会が行われました。総面談数は、88面談でした。



新現役交流会 会場入り口



玄関を入ると正面が受付です



受付の様子です



保田代表理事から、交流会運営成否のキーマンである支店長への留意事項説明



しおしん 森下支店長の司会で、開会式がスタート



塩沢信用組合 小野澤理事長ご挨拶

塩沢信用組合小野澤 一成理事長のご挨拶

「本日12/5に『新現役交流会 in 越後』を皆さんの努力で、開催するはこびになりました。35名の新現役の人たちに参加していただけます。こちらでは、12月の天気の悪いのは当たり前です。雪は、経済効果をもたらします。本日参加の23企業は、地場を担っている企業です。いかに、元気になっていただけるかがキーです。お手伝いしていきたいと思えます。6信組共同事業で、県内で初めての取組みです。地域が発展、栄えることを期待しています。」



全信組連 鈴木専務理事ご挨拶

来賓のご挨拶 全国信用協同組合連合会 鈴木 均 専務理事

「少子高齢化、地方経済縮小、人手不足、事業承継等の課題を抱えています。新現役交流会は、有効な取り組みと考えています。信組としては、本日こちらの開催で、今年 5回目となります。参加の皆さまは、地域の良さを感じ取っていただき、少しでも貢献し、効果を出していただきたい。全国の信組としてもいろいろな地域活性化にとりくんでいます。利用していただきたい。皆さまのご健勝とみのりがありますことを祈念いたします。」



金融庁 渡辺室長補佐によるご挨拶



関東経済産業局 浅井係長によるご挨拶



SKS 保田代表理事による留意事項の説明

説明後、保田代表理事の合図で面談がスタートした。「今回は自己紹介を省略して、直ぐに始めてください」

<来賓ご挨拶>

・金融庁 監督局 総務課 地域課題解決支援室

渡辺 茂紀 室長補佐 「日下室長の代理で、本日出席しました。代読します。本日の開催のお祝いと、日ごろの金融行政にお礼申し上げます。地域企業の後押し、ヒト、モノ、カネの丁寧な取り組み支援の中で、今日は事業者へのヒトの支援となり、成長を後押しし、地域及び皆さまのご発展になりますことを祈念します。」

・関東経済産業局 中小企業課 浅井 里依子係長 「猪俣課長の代理で、本日出席しました。代読します。本日の開催、心よりお祝い申し上げます。台風19号の被災者へ全力で取り組んでおります。国民1人1人が豊かに、企業が抱える課題解決のため平成23年からの交流会の実績として、172回の開催、1,826社のマッチングとなっています。先進的な取り組み、良い意見交換の場です。皆さまのご対応にお礼申し上げます。」



面談風景 面談ブースの状況です 真剣に、熱心に取り組まれています



面談風景 来賓の方も聞かれています (右端)



関係者(手前左端)も聞かれています



関係者(手前右端)も聞かれています



9人の新現役の方と面談した2企業の経営者、支店長です。

14時5分から始まった面談が18時まで熱心に行われました。お疲れさまでした。

<経営者、支店長の一言コメント>

- ・いろいろな角度から話が聞けて良かった。3人3様だった。
- ・資料も準備していただき、話が聞けた。さらに聞きたい。
- ・適格の人がいた。さらにアドバイスを受けた。
- ・新しい気づきが得られた。ストーリーテラー、Webの活用等。
- ・ぴったりの人がいて良かった。
- ・SNS対応もしてもらえそう。
- ・今まで考えてもいない話を聞けて良かった。
- ・面談時間が20分だったので、さらに聞きたい。
- ・大手企業出身者の話が聞けて良かった。
- ・最初は、戸惑いがあったが、良かったの一言。
- ・中央でやっている人は、やっぱり違う。良い機会だった。
- ・気持ちを聞いてもらって、1段階アップした。
- ・うちが参加してもいいのかなと思っていたが、良かった。
- ・支店長とも見極めの意見があっっていて良かった。



関係者との記念撮影が実施されました。

また、終了後 別会場で、懇親会も開催され、きずなを深めました。

「交流会は盛会に終了することができました。しかし、これが始まりです」と挨拶がありました。

＜面談終了後の新現役から1部、話を聞けました＞ お住まい、遠距離の開催について等

- ・横浜在住、課題が合い、面白そうだから参加。関東での開催と同じ感覚で参加した。交流会参加は昨年から。
- ・東京在住、遠い感じはしていない。高速バスで帰る予定をしている。
- ・市原在住、面白そうだから参加した。新幹線があるので、そんなに遠いとは感じない。
- ・茅ヶ崎在住、市内出身ということもあるが、企業支援をしたいので参加した。現在、契約して支援も行っている。
- ・東京在住、10年間、新現役活動をしている。ここまで、遠いとは思わない。

＜塩沢信用組合のプレスリリースにより、新聞社の取材がありました＞

にいがた経済新聞、新潟日報社、など 3社 取材担当者から感想を聞きました。

- ・初開催ということで取材した。皆さん喜んでいて、また、違った視点からアドバイスを頂けて、良かったとも言っていた。
- ・和気あいあいとしていて良かった。

にいがた経済新聞の記事が下記のURLにて、ご覧いただけます。

県内の6信用組合が「新現役交流会しんくみin越後」を開催

URL: <https://www.niikei.jp/27094/>